

第30期 報告書

(平成20年1月1日から)
(平成20年12月31日まで)

NR 株式会社 **ニッパシタ**

証券コード：4669

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。ここに当社第30期（平成20年1月1日から平成20年12月31日まで）の営業の概況と決算に関するご報告を申し上げます。

営業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米国でのサブプライムローン問題を発端とした金融不安を背景に、世界経済の失速が深刻化したことによる影響や、急激な円高や株価の下落などにより企業収益が圧迫され、雇用環境の悪化や個人消費が低迷したこと等によって、景気の後退が一段と強まっております。

当社の主たる需要先である建設業界を取り巻く環境は、国、地方の公共投資予算の縮減が続く中、景気後退により民間設備投資の抑制も強まり、引き続き総じて低調に推移しております。

このような環境の中、当社は、地方の主要都市および南関東を中心に、工場やショッピングセンター、オフィスビルなどの建築工事に必要となる高所作業機械、小型建設機械のレンタル需要への対応を強化してまいりました。また、より厳しい環境の続く地方での公共工事に対しては、ユーザーへ効率的でコスト削減に繋がる機械レンタルを提案することが当社の使命と捉え、営業活動を展開してまいりました。

売上高につきましては、積極的に営業活動を展開したものの、地方での公共事業費予算の縮小傾向に加えて、急激な民間需要の落ち込みなどにより、レンタル売上は減少いたしました。また、円高による海外への建機輸出が低調となった影響などにより、中古機械の販売についても減少いたしました。

このような状況の下、当社では、修繕費の削減など原価管理の徹底を図るとともに、人件費、販売費及び一般管理費の圧縮を行い、コスト削減を促進した結果、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前年を上回る結果となりました。

この結果、当事業年度の売上高は64億86百万円（前期比3.4%減）、営業利益は2億77百万円（前期比4.0%増）、経常利益は1億71百万円（前期比8.0%増）、当期純利益は49百万円（前期は14百万円の当期純損失）となりました。

貸借対照表

(平成20年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,941,264	流動負債	3,029,829
現金及び預金	662,461	支払手形	472,829
受取手形	398,204	買掛金	177,551
売掛金	821,499	短期借入金	1,901,247
たな卸資産	21,398	未払金	244,531
繰延税金資産	29,866	未払費用	102,920
その他	31,733	未払法人税等	21,283
貸倒引当金	△ 23,900	賞与引当金	8,860
固定資産	5,659,412	設備支払手形	390
有形固定資産	5,365,574	その他	100,215
賃貸用資産	3,013,179	固定負債	3,134,607
機械装置	2,759,615	社債	500,000
その他	253,564	長期借入金	2,015,845
自社用資産	2,352,395	長期未払金	470,776
建物	444,365	役員退職慰労引当金	126,860
土地	1,733,086	その他	21,125
その他	174,943	負債合計	6,164,437
無形固定資産	34,866	(純資産の部)	
投資その他の資産	258,971	株主資本	1,437,439
長期前払費用	119,644	資本金	720,867
繰延税金資産	35,498	資本剰余金	193,878
その他	164,686	利益剰余金	525,409
貸倒引当金	△ 60,857	自己株式	△ 2,715
資産合計	7,600,676	評価・換算差額等	△ 1,200
		純資産合計	1,436,239
		負債純資産合計	7,600,676

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 5,796,169千円
 2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フロー計算書

(平成20年1月1日から平成20年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,309,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 470,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 742,919
現金及び現金同等物の増加額	96,292
現金及び現金同等物の期首残高	371,355
現金及び現金同等物の期末残高	467,647

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(平成20年1月1日から
平成20年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	6,486,367
売 上 原 価	4,564,662
売 上 総 利 益	1,921,705
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,643,981
営 業 利 益	277,724
営 業 外 収 益	30,173
営 業 外 費 用	136,071
経 常 利 益	171,825
特 別 利 益	5,205
特 別 損 失	64,803
税 引 前 当 期 純 利 益	112,227
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	50,577
法 人 税 等 調 整 額	12,632
当 期 純 利 益	49,017

- (注) 1. 1株当たり当期純利益 6円97銭
2. 記載金額は1株当たり当期純利益を除いて千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成20年1月1日から
平成20年12月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成19年12月31日残高	720,861	193,878	497,490	△1,952	1,410,278
新株の発行	6				6
剰余金の配当			△21,098		△21,098
当期純利益			49,017		49,017
自己株式の取得				△763	△763
株主資本以外の変動額					
平成20年12月31日残高	720,867	193,878	525,409	△2,715	1,437,439

	評価・換算差額等	純資産合計
平成19年12月31日残高	△164	1,410,113
新株の発行		6
剰余金の配当		△21,098
当期純利益		49,017
自己株式の取得		△763
株主資本以外の変動額	△1,035	△1,035
平成20年12月31日残高	△1,200	1,436,239

- (注) 1. 評価・換算差額等は、すべてその他有価証券評価差額金によるものであります。
2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概要

(平成20年12月31日現在)

会社名	株式会社ニッパンレンタル (NIPPAN RENTAL Co.,Ltd.)
設立	昭和54年9月10日
資本金	720,867,500円
発行済株式総数	7,050,520株
株主数	743名
従業員数	208名 (パート12名)
事業所	
本社	〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町四丁目5番地15 ☎ (027) 243-7711 http://www.nippan-r.co.jp
営業所	足利、新井(妙高)、伊勢崎、岩槻 宇都宮、柏崎、加須、鹿沼、桐生 熊谷、佐野・館林、渋川、上越 高崎、つくば、鶴ヶ島、東毛(太田) 十日町、所沢、長岡、長野 新潟(新潟西)、新潟中央、新潟東 (新潟北)、新津、東松山、藤岡 堀之内(魚沼)、前橋、三郷、六日町 (魚沼南)、寄居 ()内は変更後の名称
出張所	吾妻、飯山、板倉、塩沢、津南 長岡西 上記事業所のほかにサービスセンターを 3ヶ所配置しております。

取締役及び監査役

(平成20年12月31日現在)

代表取締役会長	石塚幸司
代表取締役社長	石塚一彦
取締役	町田典久
取締役	岩松廣行
常勤監査役	山田茂雄
監査役	宮崎敬久
監査役	林稔

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
剰余金の配当基準日	12月31日 (中間配当を行う場合は6月30日)
定時株主総会	毎年3月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (http://www.nippan-r.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払い、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買は出来ません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。